

Web地図システムと連携したドローン情報の保管・整理・解析機能

- 1、ドローンによる農作物の診断
- 2、ドローン空撮位置情報の管理
- 3、ドローン撮影情報の保存・データ解析
- 4、農地防災
- 5、写真データから淡水域を表示
- 6、地すべり対策・観測設備機器の監視

1、ドローンによる農作物の診断（IOT活用）

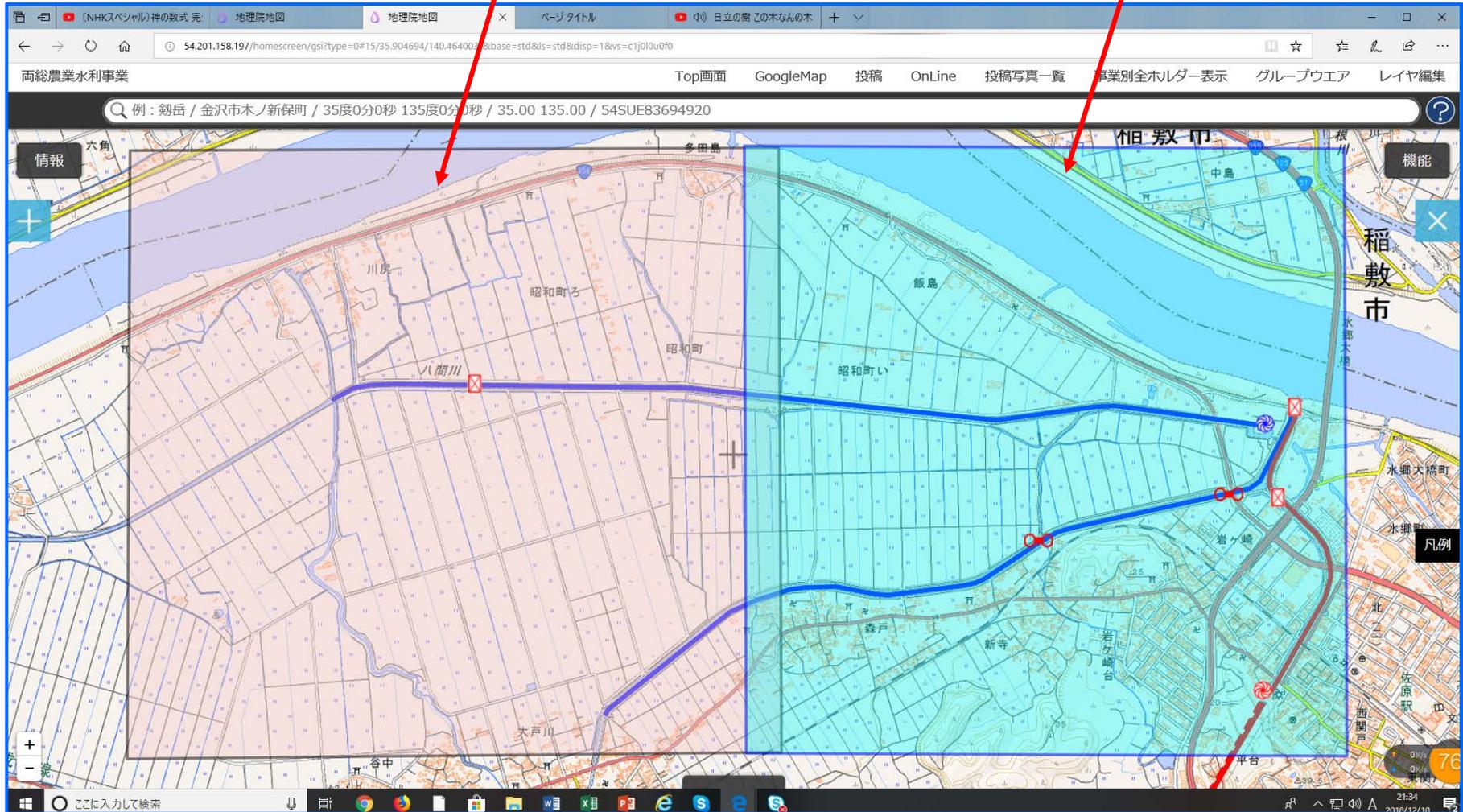
農作物の病虫害対策や農薬の散布、農作物の生育診断や耕作管理を行う。



2、ドローン空撮位置情報の管理

ドローン空撮 2018年00月00日
00地区 00ブロック
撮影面積 00 km²

ドローン空撮 2018年00月00日
00地区 00ブロック
撮影面積 00 km²



3、ドローン撮影情報の保存・データ解析

ドローン搭載カメラによる災害直後の施設管理及びカメラで撮影したデータの分析・解析



ドローン搭載カメラのデータ



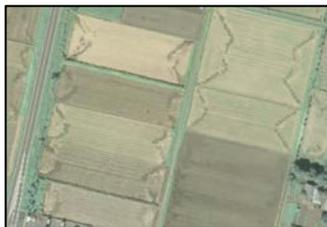
データの分析



受益地の写真撮影



農作物の生育確認



地形図作成



施設の監視



湛水域の撮影



この他に、稲の最適収穫時期の予測、耕作放棄地の拡大予測・確認、農地の利用状況、災害状況の記録等多くの情報を収集できる。これらのビックデータを分析、科学的農業の推進に活用する。

4、災害履歴を記録（農地防災）



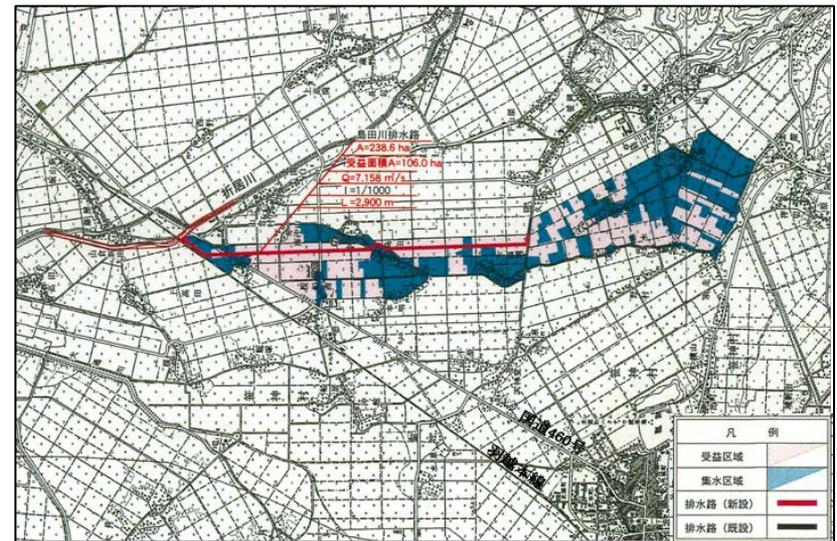
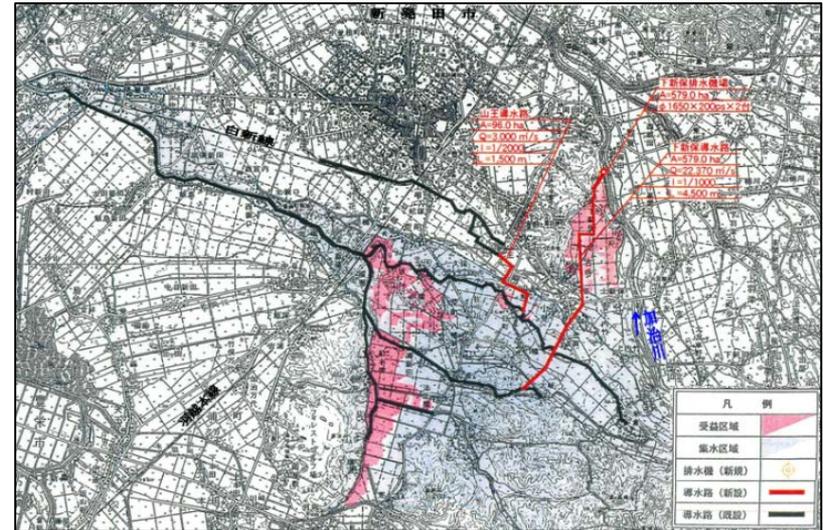
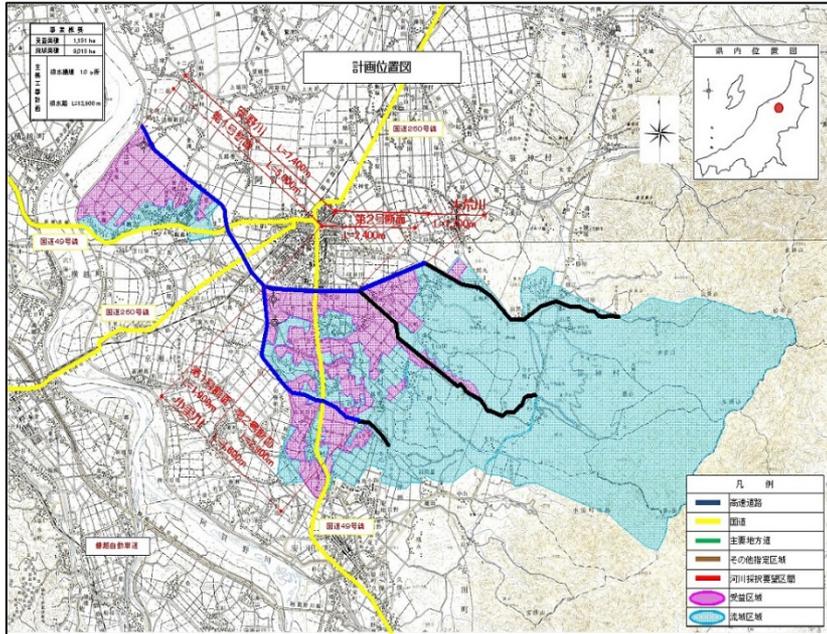
ドローンによる広域湛水域の写真撮影



湛水域の写真撮影

5、写真データから湛水域を表示

水害現場をドローンカメラで撮影し湛水域を表示



ドローンカメラの写真情報をこのシステムで受信してWebGISシステムで管理する。

6、地すべり対策・観測設備機器の監視



ドローによる空撮



地すべり監視カメラ



地下水集水トンネル及び立坑情報の3D管理